

2 普及活用計画

区民と行政との協働により、区の花「さくら」を増やすとともに、活用し、広くPRします。桜の普及、活用、PRに向け、次のような取組を検討します。

[桜の普及]

●桜の苗を育てて植える

環境活動支援センターの圃場を利用し、区民が苗を育てて新しく植樹します。

(P.24「さくらボランティア(仮称)」を参照)

●公園への桜の植栽

桜を楽しめる身近な場所を区内に増やしていくため、公園整備や再整備の際には可能な限り、桜の植栽を検討します。また、桜が植わっていない既存公園にも桜を植栽し、特に、弘明寺公園と蒔田公園は重点的に大岡川プロムナードと一体となった桜の名所づくりを目指します。

また、桜を植栽する際には、大岡川プロムナードの桜並木のように1種類の桜(ソメイヨシノ)だけでなく、時期をずらして楽しめるように、様々な樹種の桜を植えることを検討します。

●開発や建物建設・改修の際の桜の植栽

公共施設を新設・改修する際には、積極的に桜を植栽します。開発業者や土地所有者の開発や建物建設・改修の際には桜の植樹を検討してもらいます。

●区の花オーナー

高さ1m程度の苗木から年月をかけて桜を育ててくれる区民を募集し、「区の花オーナー」として登録してもらい、民有地への桜の植樹を行います。

●普及花「さくら草」「コスモス(秋桜)」種袋の配布

区の花制定時に決定された普及花である「さくら草」「コスモス(秋桜)」の種袋の配布などを行い、区内に「さくら」が普及するよう目指します。

[桜の活用]

●四季を通じたイベント

桜の開花時期だけでなく、他の季節にも桜の恵みをいかしたイベントを行います。

●伐採された桜のリサイクル

伐採された桜を、様々な形でリサイクルします。

[桜のPR]

●桜をテーマにした商品の開発や紹介

障害者地域作業所の協力で製作した南区マスコットキャラクター「みなっち」を使ったグッズを販売しています。

桜に関連のある商品や、各商店でつくったオリジナル商品やテーマソングなどを開発し、ホームページ等で紹介します。

●南区オススメ桜事典

桜名所ベスト10やお花見スポット、桜の育て方などを掲載します。

●充実したPR活動

大岡川プロムナードの桜並木の保全の必要性や区の花「さくら」の普及について、区内に広くPRします。南区桜まつり（*）では、桜並木に設置する「ぼんぼり」への保全PRの掲載なども検討します。

また、「南区さくら貯金」（※）募金活動を区内イベントや、各種団体、学校等に広くPRします。

* 南区桜まつり

平成3年春から毎年、実行委員会形式で大岡川プロムナードで「南区桜まつり」を開催しています。

3 保全活用に必要な資金

(1) 資金作り

行政による事業費の確保だけでなく、区民と行政との協働により、区の花「さくら」の保全や普及に必要な資金づくりに取り組みます。資金作りに向け、次のような取組を検討します。

●南区さくら貯金振興会（※）による募金活動の拡充

「さくら貯金箱（募金箱）」の設置箇所の増設を検討します。また、定期的に資金を集めるため、町内会・自治会を通じた任意の募金活動を行うことを検討します。

※ 南区さくら貯金振興会

大岡川プロムナードの桜並木を始めとする南区内の桜の名所を守るとともに、区の花「さくら」をさらに普及するため、平成16年12月から募金活動を始めました。区内商店街や公共施設に「さくら貯金箱」を設置するとともに、各種イベントで基金を呼びかけています。

●企業によるスポンサー制度の導入

大岡川プロムナードや公園等への桜の植栽の際、企業によるスポンサー制度の導入を検討します。

(2) 資金活用

区民の皆さまの募金を主に次のような方法で活用します。

●桜の苗木の購入

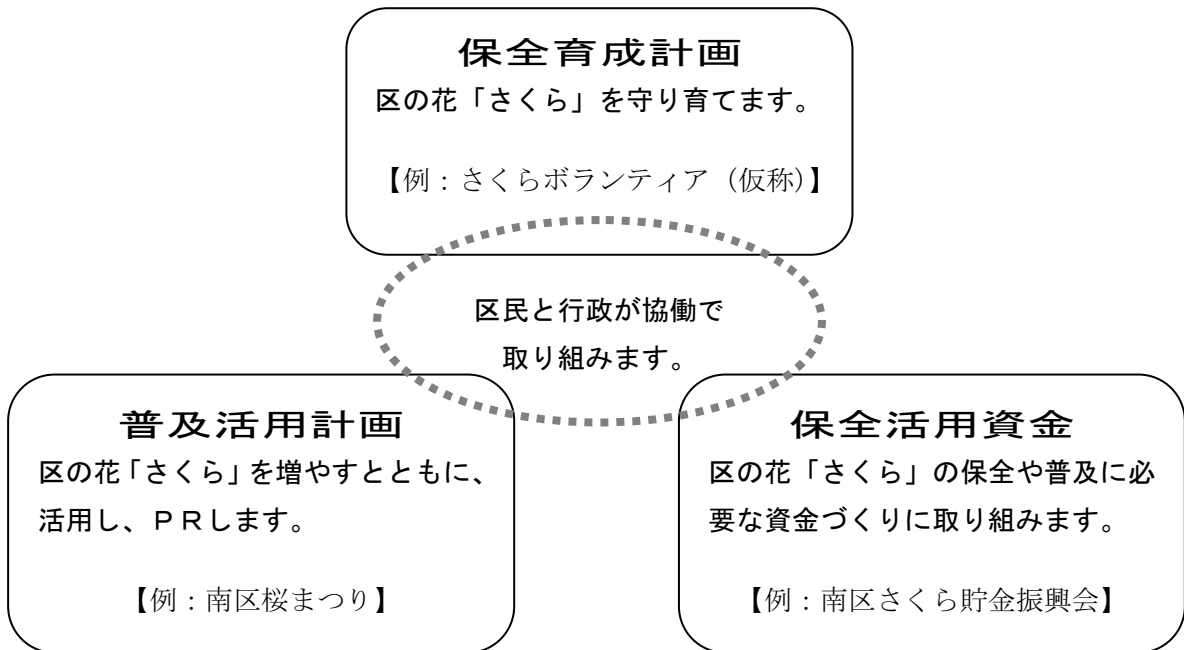
「南区さくら貯金振興会」への区民の皆さまの募金や企業からいただいた資金を目に見える形で活用するため、区の花「さくら」の保全育成や普及にかかる費用のうち、新たに植栽する桜の苗木を購入する費用に充てることを基本とします。

[桜の苗木購入費] *目安となります。

樹種	高さ	費用 (1本あたり)	備考
	幹周		
ソメイヨシノ	4.5~5.0m	30,000	一般的な街路樹として植栽する 大きさの桜を想定
	0.25~0.30m	~40,000円	
ソメイヨシノ、 オオシマザクラ、 ヤマザクラ、 ヤエザクラ	1.0~1.5m (寸法の 規格基準なし)	700 ~1,200円	さくらボランティア(仮称)による 環境活動支援センター圃場を 利用した桜の苗木作りで使用する 苗木を想定

4 各取り組みが一体となった仕組みづくり

区の花「さくら」の保全・活用に向け、「保全育成」「普及活用」「資金作り」の各取り組みが一体となった仕組みづくりを進めていきます。



V章 区の花「さくら」を活かした南区のまちづくり

南区民共通の資産である「大岡川プロムナードの桜並木」を中心とした区の花「さくら」を活かした南区のまちづくりを推進します。その方向性は次のとおりです。

1. **大岡川プロムナード周辺の大規模な公園（蒔田公園、弘明寺公園、旧大岡高校跡地）に新たに桜を植栽するなどの整備を行い、桜の里とします。そして、大岡川プロムナードと桜の里をネットワーク化し、回遊性を高めることで、まちの活性化を図ります。**

（次のページにイメージ図あり。）

2. **区内の様々な公園を桜の名所とすることで、区の花「さくら」を区内に広めます。**

例：小規模な公園は再整備の際、できるかぎり桜を植えることで桜を区内に広めます。

3. **大岡川プロムナードに桜並木を眺めることのできる場所を設けます。**

例：大岡川プロムナードの橋梁改修時にたまり場を設置したり、護岸改修時に河床プロムナードのような高水敷プロムナードを設置したりします。



さくら橋から臨む桜並木



河床プロムナードと桜並木



親水階段と桜並木

4. **大岡川プロムナードの桜並木と周辺の街並みが一体となり、南区の都市軸としてふさわしい良好な景観を形成するために、必要な誘導・規制等のまちづくり手法を検討します。**

例：地域まちづくり推進条例や景観法に基づく景観計画等を活用し、地域住民が主体となって、沿道建築計画のプロムナードに面する部分に関し、桜の植樹や空間の確保等についてルール化し、大岡川プロムナードと調和のとれた計画を誘導します。

※ 地域まちづくり推進条例とは、市民と市が協働して行う地域まちづくりについて、それぞれの責務を明確にし、市民参画の方法や手続き、市民主体のまちづくり活動への支援策など基本的な事項を定め、安全で快適な魅力あるまちの実現に資することを目的として制定された条例です。

※ 景観法とは、都市や農村漁村等における良好な景観の形成を図るため、その基本理念と国や自治体等の責務を定めている法律です。景観法では良好な景観形成を図ることができるよう、建築物に対する規制や規制緩和措置の活用による景観上重要な建築物や樹木等を指定しての保全が可能となる景観計画等を策定することができるとされています。

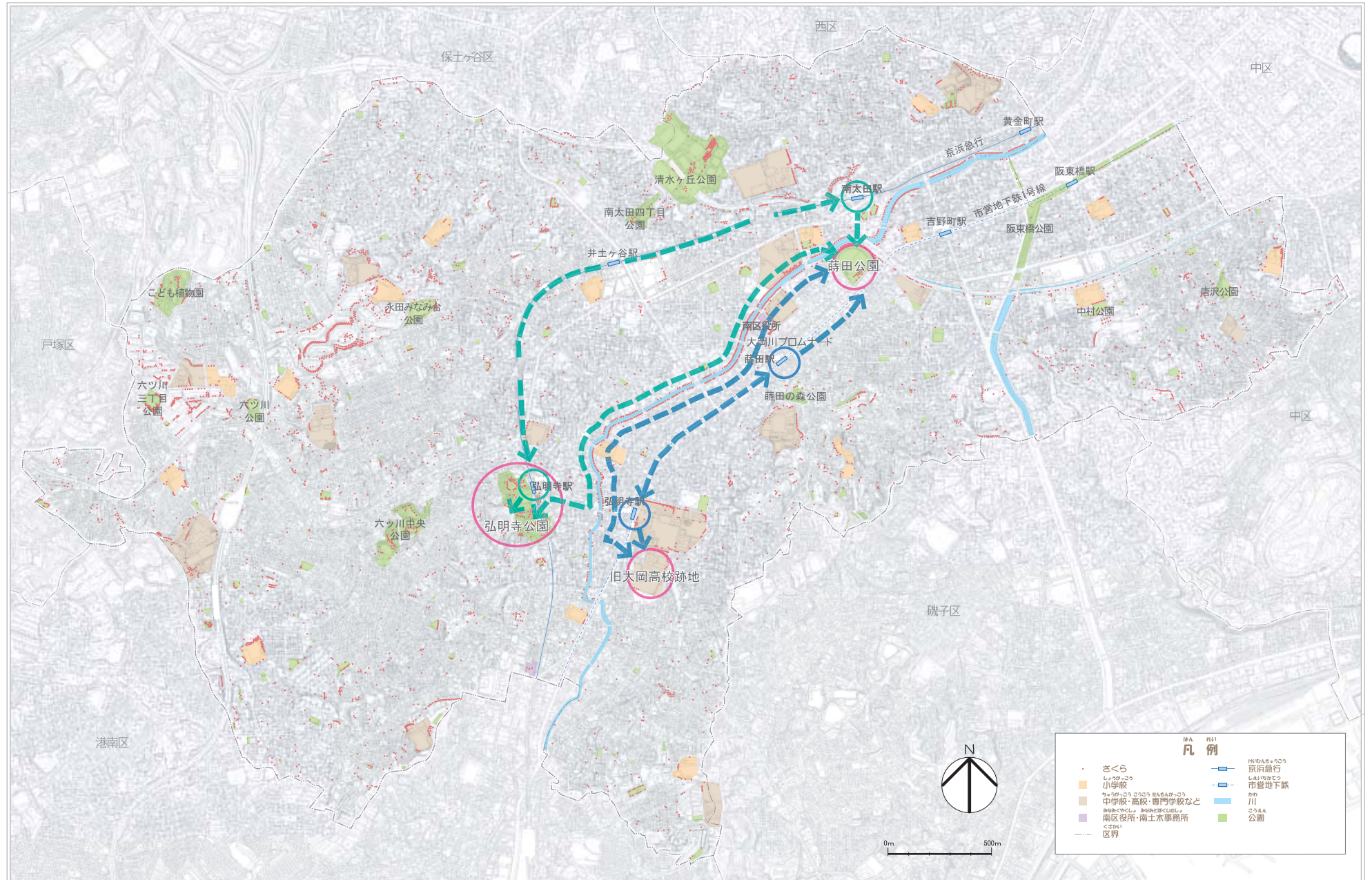
*参考：横浜市 都市整備局 地域整備支援課「地域まちづくり推進条例」ホームページ

(<http://www.city.yokohama.jp/me/toshi/chiikimachi/top/index.html>)

国土交通省 都市・地域整備局 都市計画課「都市景観」ホームページ

(<http://www.mlit.go.jp/crd/city/plan/townscape/index.htm>)

大岡川プロムナードと桜の里をネットワーク化する「桜の回廊」



(参考) 区の花「さくら」の現状に対する区民意見

[区民意見の反映]

本計画の策定にあたり、様々な立場や世代の区民の皆さんから話を伺う機会を設け、多くの意見をいただきました。その中から、大岡川プロムナードの桜並木と、その他の桜の現状に対する意見の一部を掲載します。

発言者の凡例

- ★検…検討委員の方々／★町…大岡川沿いの町内会の方々／★商…弘明寺商店街の方々／
 ★育…子育て中の若い世代（子育ての場「さくらザウルス」のスタッフ及び利用者）／
 ★小…「南区さくらマップ」づくりに参加した小学生（アイデア発表会での意見含む）

[大岡川プロムナードの桜並木の現状への意見]

要旨	内容
四季折々の表情がある	・桜並木には四季折々の表情がある。(★育)
古木の枝ぶりは素晴らしい	・古い桜は枝ぶりが素晴らしく、川に垂れた桜は風情がある。(★育)
商店街を成り立たせる大切な要素だ	・弘明寺商店街は、観音と桜で成り立っている。(★商) ・桜の寿命が気になる。桜がないと商売ができないという不安がある。(★商)
歩道が凸凹して歩きづらい	・桜の根で歩道がでこぼこになっており、危険だ。(★検・育) ・かつての土手桜のように桜の部分は土にし、根が張れるようにしたい。(★町)
落ち葉の量が多い	・紅葉はそれほどきれいではなく、葉っぱがものすごい量だ。(★検) ・落ち葉掃除は有志や近所の人が行っている。(★検)
毛虫が多い	・桜が咲いている時期はいいが、葉桜の時期は毛虫がでる。(★育)

[その他の桜の現状への意見]

要旨	内容
いろいろな場所にたくさんある	・思ったより大岡川以外の場所にもあった。ふつうの家にもたくさんあってびっくりした。(★小)
数種類の桜があるので名前を知りたい	・桜の名前を書いたものをつけておけばいい。(★小)
開花時期の違う桜があるのでお花見が楽しめる	・町内会でお花見をする公園に、早く咲く白い桜とソメイヨシノがあり、どちらかの桜が咲いているので、長い期間お花見ができる。(★育)
留学生会館の桜は楽しめる	・留学生会館の桜はいろいろな種類が楽しめてよい。(★育)
区全体で桜を楽しみたい	・大岡川沿いの桜だけでなく、身近な公園や山の方にも桜を増やし、区全体で桜が楽しめるようにしたい。(★検) ・川では花見ができないが、公園ではゴザで花見ができる。(★町) ・将来的に桜のまちにするという気運が大事だ。(★検)
記念植樹された桜が手入れされていない	・蒔田公園に記念植樹された桜は手入れされていないので、愛護会で手入れしている。(★検)

(参考)「南区さくら保全・活用計画(素案)」への意見募集 実施結果

[実施結果]

募集期間：平成17年11月1日から平成17年11月30日まで

募集方法：素案(概要版)を区内公共施設、単位自治会・町内会、区内イベント等で配布。

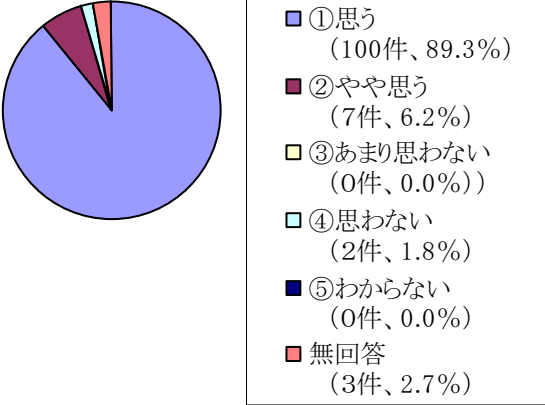
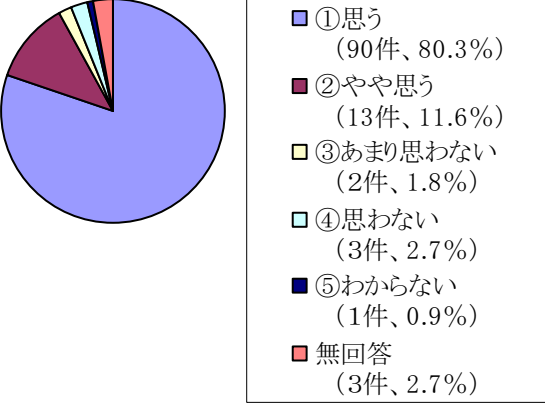
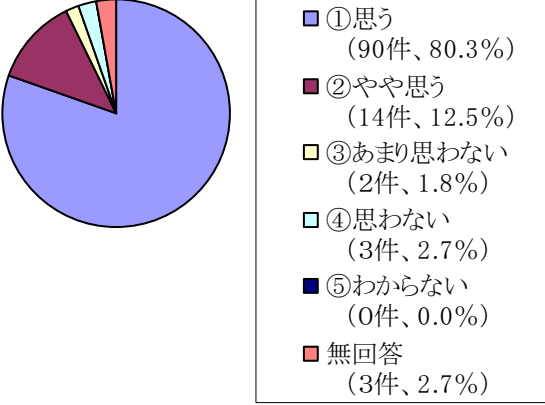
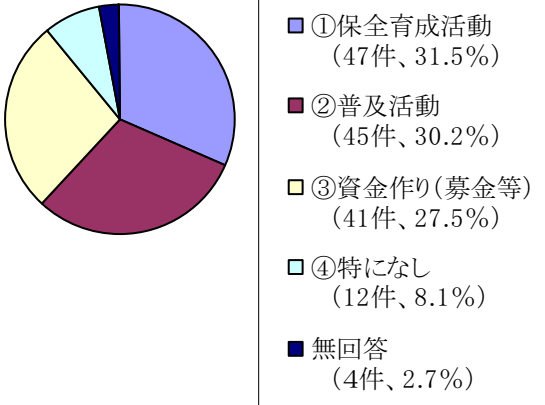
素案(概要版)に添付した質問事項(アンケート)への回答及び自由意見を募集。

意見受付方法：郵便、Fax、電子メール

意見総数(アンケート回答数)：112件

自由意見欄への意見数：97件

[アンケート結果]

<p>質問1 3つの基本方針について、良いと思いますか？</p>  <p>「3つの基本方針について、良いと思う」という回答が、約9割を占めました。</p>	<p>質問2 「大岡川プロムナードの桜並木の育成管理の方向性」について、良いと思いますか？</p>  <p>「大岡川プロムナードの桜並木の育成管理の方向性について、良いと思う」という回答が、約8割を占めました。</p>
<p>質問3 「大岡川プロムナードの再整備の方向性」について、良いと思いますか？</p>  <p>「大岡川プロムナードの再整備の方向性について、良いと思う」という回答が、約8割を占めました。</p>	<p>質問4 区の花「さくら」の保全活動の具体的取組について、どの活動に参加したいと思いますか？</p>  <p>「保全活動の具体的な3つの取組のいずれかに参加したい」という意見が約9割を占めました。(複数回答、149件)</p>

(資料) 出典及び参考資料一覧

[P. 3、P. 5]

- 横浜市都市計画マスタープラン・南区プラン『南区のまちづくり』
(平成 16 年 4 月・横浜市南区役所・都市計画局)

[P. 4]

- 統計で知るみなみ (平成 18 年 2 月・横浜市南区役所)

[P. 6]

- 大岡川河川再生計画の概要 (平成 12 年 10 月・神奈川県・横浜市)
- 大岡川河川再生計画のあらましパンフレット (神奈川県横浜治水事務所)
- 河川再生事業蒔田公園地区地元説明会資料 (平成 16 年 8 月及び 9 月実施)
- コミュニティ・ゾーンで安心のあるまちづくり
((財)全日本交通安全協会・(財)国土開発技術研究センター)

[P. 13、P. 14]

- 大岡川プロムナード事業パンフレット
(昭和 57 年・横浜市道路局南土木事務所・企画調整局都市デザイン担当)

[P. 24]

- (財)日本さくらの会ホームページ (<http://www.sakuranokai.or.jp/#>)
- 横浜市街路樹植栽基準 (横浜市道路局)
- 横浜市公園緑地設計指針 (横浜市環境創造局)

[P. 25]

- 「横浜市福祉のまちづくり条例 施設整備マニュアル II-2 道路」
(横浜市福祉局、平成 10 年 3 月発行・平成 17 年 3 月改訂)

[P. 28]

- 国土交通省 都市・地域整備局「まちづくり」ホームページ
(<http://www.mlit.go.jp/crd/machi/index.html>)

[P. 38]

- 横浜市 都市整備局 地域整備支援課「地域まちづくり推進条例」ホームページ
(<http://www.city.yokohama.jp/me/toshi/chiiachimachi/top/index.html>)
- 国土交通省 都市・地域整備局 都市計画課「都市景観」ホームページ
(<http://www.mlit.go.jp/crd/city/plan/townscape/index.htm>)

南区さくら保全・活用計画検討委員会 委員名簿（敬称略）

【学識経験者、区内団体・企業等代表者】

	所 属 団 体 等	氏 名
[委員長]	東京農業大学副学長	蓑茂 壽太郎
	南区さくら貯金振興会 会長	石井 正雄
	中島町1・2丁目町内会 会長	渡部 清晴
	宮・宿・花1・2丁目町内会 会長	惣谷 寛一
	横浜弘明寺商店街協同組合 理事長	鈴木 一正
	南区婦人部連絡会 会長	上田 トキ子
	南区環境事業推進委員連絡協議会 副会長	谷山 三晴
	南区桜まつり実行委員会 実行委員長	清水 昭芳
	さくらザウルス運営スタッフ	高橋 徳美
	横浜市立横浜商業高等学校 校長	高橋 則雄
	(社)横浜市造園協会 緑の諮問委員会担当理事	田澤 重幸
	(有)ヨコハマ樹木診断研究所 取締役所長	横山 一平

【関係行政機関】

補 職 名	氏 名
神奈川県横浜治水事務所 工務部長	永瀬 文雄
環境創造局 総合企画部 環境政策担当課長	今関 三貴也
道路局 計画調整部 企画課長	青木 治
道路局 道路部 施設課長	久保田 隆久
南区 副区長	河野 昭雄
南区 南土木事務所長	竹内 良訓

【事務局】

補 職 名	氏 名
南区 総務部 区政推進課長	松尾 寛
南区 総務部 区政推進課 まちづくり調整担当係長	西 史郎
南区 総務部 区政推進課 企画調整係	若生 絢子
(株)農村・都市計画研究所	橋本 忠美
(株)農村・都市計画研究所	西村 織香

南区さくら保全・活用計画
平成 18 年 3 月 発行

横浜市 南区 総務部 区政推進課 企画調整係
〒232-0018 横浜市南区花之木町 3 - 4 8 - 1
電話 045-743-8128 F A X 045-712-0404

横浜市広報印刷物登録 第 1 7 0 7 4 8 号
識別・分類 B - Q A 0 5 0



古紙配合率 100%再生紙を使用しています